



# 小松台地域の まちづくり



桜ヶ丘



北町



公務員宿舎



ピュアタウン



もりした



ハイランド



小松台小学校



南町

平成25年度  
小松台地域自治区地域協議会

# 小松台地域のまちづくりプランについて

## プラン策定理由

私たちの住む小松台は、高台の住宅地もあれば、川に近い低地の住宅地もあります。また、開発された時期は昭和40年代に開発された古い団地から、平成になって開発された団地まで、歴史も違います。

新興住宅地のため、世帯主の大半は職業も様々、出身地が異なり、当然卒業した学校も異なります。このため、住民同士の連帯感は希薄で、地域の絆が弱いのではないのでしょうか。一方戸建の持ち家住宅が多いのが特徴で、ずっと住み続けていたいと思っている住民が多いのも特徴です。

新興住宅地ですが、高齢化は他の地域と同様に進行しています。子どもは地域外に出て、高齢の夫婦又は単身の世帯が増加しています。このような状況にあって、10年後の小松台はどうなるのか、私たち住民はどのように暮らしていくべきか考えてみる必要があるのではないのでしょうか。



## 小松台地域の概要

### 【小松台地域自治区とは】

宮崎市地域自治区の設置等に関する条例では、小松台北町、小松台東1～3丁目、小松台西1～3丁目、小松台南町、桜ヶ丘町となっています。

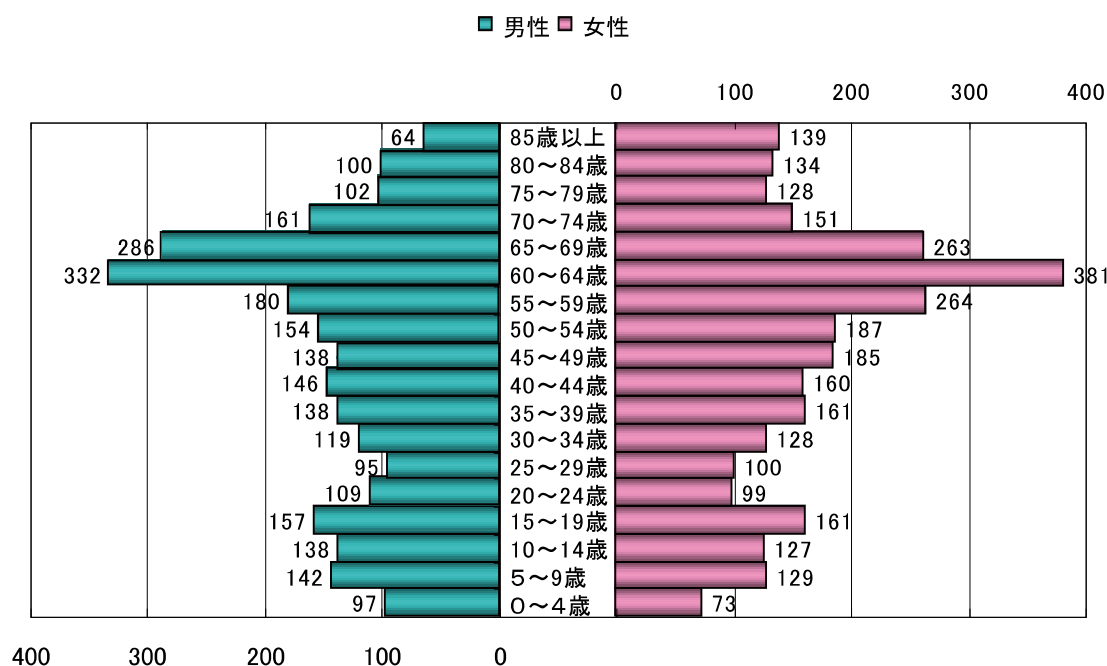
調整区域として、大塚地域の一部（小松台南地区の一部、桜ヶ丘地区の一部）と生目地域の一部（桜ヶ丘地区の一部、ピュアタウン地区、小松もりした地区、公務員住宅小松宿舎）が加わります。

### 【小松台地域協議会とは】

地域の団体からの代表や公募の方が委員となり地域の課題解決のための協議を行っています。現在の参加団体

自治会、地区社協、老人クラブ、婦人会、PTA、子連協、民児協、青少協、まちづくり委員会

小松台地区（調整区域除く）人口ピラミッド（H25.12.1現在）





小松台地域の将来像

## 『支え合い 笑顔ひろがる 小松台』

## 目標とする将来像

小松台地区の住みよい環境づくり、住民の一本化の促進を目指し、交友・親睦・協力・奉仕につなげた事業を実施し、支え合い 笑顔ひろがる小松台を目指します。

## 基本目標

目標とする将来像を実現するため、平成25年9月に全世帯対象のアンケートを行い、その集計結果に基づき、3つの基本目標をつくりました。

## 1.健康と福祉の充実したまちづくり

- ◎安心して一人暮らしができるまち
- ◎困ったときに助け合うまち
- ◎健康づくり、仲間づくりに取り組むまち
- ◎子育てを応援するまち
- ◎ボランティア活動の活発なまち

## 2.安心、安全なまちづくり

- ◎お互いに助け合い、支え合う「互助・共助」のまち
- ◎防犯見守り活動などが行き届いた安心なまち
- ◎子どもが屋外でのびのびと遊ぶことが出来るまち
- ◎地震や水害などの災害の軽減と救助、支援が出来るまち

## 3.地域の絆づくり

- ◎ゴミ分別やペットのフン処理がきちんとできる気配りのあるまち
- ◎自治会活動など地域活動の活発なまち
- ◎地域に対し貢献できる場等をつくり、協力するまち
- ◎子ども達が戻って来たいと思えるような郷土愛のあるまち
- ◎四季を通じて花が見られるまち
- ◎地域の子どもは地域で育てる、地域教育力のあるまち



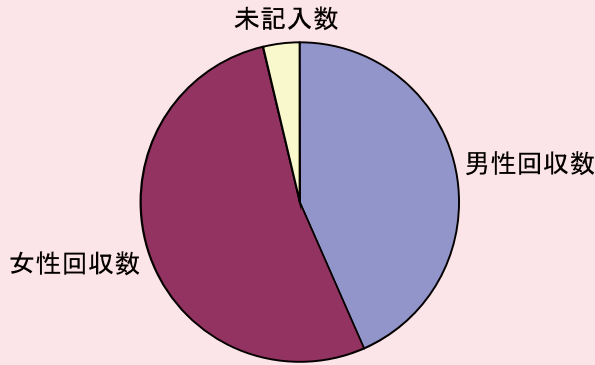
小松台地域協議会の構成団体を中心に、上記目標を達成するための活動をしていきたいと思えます。皆様のご協力をお願いします。

# アンケート結果

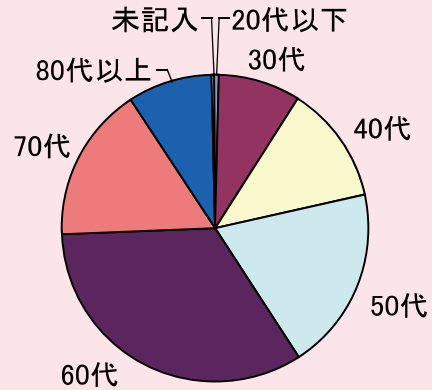
## (平成25年9月実施 全戸配布)

【回収率】 33.3% 901通回収 / 2,706通配布

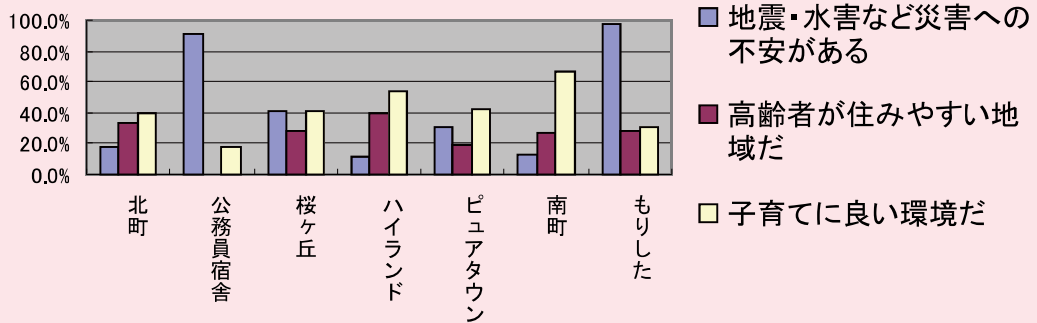
【男女別回収割合】



【年代別回収割合】



【地区内での回答内容比較】



地区によって、災害に対する不安や、地域への満足度が違いました。

【全体で多かった意見】

順位	質問	回答数
1	お互いに助け合い、支え合う「互助・共助」のまちになって欲しい	633
2	ゴミ分別やペットのフン処理がきちんとできる気配りの出来る住人の多い地域になって欲しい	616
3	自治会活動は必要だ	575
4	防犯パトロールや見守り活動などが行き届いた安心なまちになって欲しい	520
5	地域に対し、できる範囲で貢献したい	459
6	子どもが屋外でのびのびと遊ぶことが出来る地域になって欲しい	457
7	高齢化率が25.8%となり高齢者福祉に力を入れて欲しい	453
8	お互いが顔見知りで相談が出来る地域になって欲しい	450
9	一人暮らしが増加しており見守りを行う人がたくさん必要になる	450
10	子ども達が戻って来たいと思えるような郷土愛のあるまちになってほしい	436